

# HP Latex 630 Wプリンター



卓越したホワイトインク印刷<sup>1</sup>で新たな可能性を実現。



## 可能性—卓越したホワイトインク印刷<sup>1</sup>

- 顧客のビジネスニーズに答えられるホワイトインクプリンター<sup>1</sup>を使用することで、提供できるサービスの幅を広げることができます。
- 幅広いサイネージや装飾ジョブに対応しており、薄いフィルムや紙にも印刷できます。
- 鮮やかな発色、滑らかなグラデーション、シャープなテキストによる卓越した印刷を14 m<sup>2</sup>/時の速度で提供します。<sup>2</sup>

## 効率化—印刷ジョブをすばやく簡単に

- 自動メンテナンスプロセスを搭載。さらにプリントヘッドはユーザーによる交換が可能であるため、安心してお使いいただけます。
- 自動化された高速前面ロール給紙により、省スペースと作業時間の短縮を実現できます。
- プリンターに搭載された最大10 GBのジョブストレージを使うことで、プロジェクトの再印刷を簡単に行うことができます。
- クラウドベースのHP PrintOSアプリケーションにより、どこからでもプリンターをモニタリングできます。

## その先へ—各種環境認証を取得<sup>3</sup>

- 水性HP Latexインクテクノロジーにより、快適<sup>4</sup>な作業環境を実現します。
- UL ECOLOGO<sup>®</sup> <sup>5</sup>やEPEAT<sup>®</sup> <sup>6</sup>などの環境認証<sup>3</sup>により、ビジネスを差別化することができます。
- 紙ベースのカートリッジ<sup>7</sup>とラベルレスサブライ、HP プラネットパートナーズプログラムを通じた無償のリサイクルにより、プラスチック消費量を削減します。<sup>8</sup>

詳細については以下をご覧ください：<https://www.hp.com/go/latex-630>

コミュニティに参加して情報や知識、世界にネットワークを広げよう以下のHP Latex Knowledge Centerまでお問い合わせください。<https://kcc.hp.com/>

本プリンターは、HP純正のチップ（新しいチップまたは再利用されたチップ）が搭載されているカートリッジのみを使用することを前提とし、HP純正以外のチップが搭載されているカートリッジをブロックするダイナミックセキュリティ対策を使用しています。定期的なファームウェアのアップデートにより、これらのセキュリティ対策の有効性が維持され、以前は機能していたカートリッジがブロックされるようになります。HP純正のチップを再利用することで、再利用、再製造、または再充填されたカートリッジを使用することができます。詳細はこちらをご覧ください：<http://www.hp.com/learn/ds>

[1] HP Latex 832インクミックスカートリッジとHP 832ホワイトLatexインクカートリッジ間での自動インク再循環システムにより、ホワイトインクが常に循環し、沈殿しないため、簡単なインクメンテナンスだけで、使いやすく、卓越したホワイトインク印刷を体験することができます。ホワイトインクを使用しないときは、ホワイトプリントヘッドを取り外して、オフライン回転式チャージャーに保管できます。これにより、ホワイトインクの無駄が無くなり、高濃度ホワイトインクの化学作用によるホワイトプリントヘッドの目詰まりを無くすることができます。すべてのホワイトプリントモードは、異なるホワイトインク濃度で利用できるため、さまざまな不透明度（スポット、アンダーフラッド、オーバーフラッド、最大260%ホワイトインク濃度での3層）をカバーします。

[2] 標準モード（ジェネリックSAVカレンダー）6/パス、6色、110%インク濃度。MACTAC JT 8500 WG-PGでのHP内部テストに基づいています。イメージ品質不良を防ぐアダプティブ印刷メカニズムを採用しているため、印刷速度は変動します。

[3] 公開情報を用いた社内競合分析に基づきます。HP Latexテクノロジーと、溶剤とUVインクを使用する競合他社製の他の大判プリント用テクノロジーとを比較した場合に該当します。詳細については、個別製品のデータシート（<http://hp.com/go/latex>）をご覧ください。

[4] HP Latex 630シリーズプリンターとMimaki社製UVJ 100-160で印刷を行ったときの官能評価に基づきます。試験は5ACHの57平米の部屋で実施されました。VDI3882規格に基づいてOdownnetがテストを実施。HP Latex 630シリーズの印刷時の空気の不快度は、Mimaki社製UVJ 100-160と比較して「普通」の評価を得ています。

[5] UL ECOLOGO<sup>®</sup> 認証を取得したHP Latex 832インクは、人間の健康や環境への配慮に関する厳格な基準を満たしています。認証については、<http://www.ul.com/EL>および<http://www.ul.com/gg>を参照してください。

[6] 一部のHP Latexプリンターに該当します。該当する場合またはサポートされている場合はEPEATが登録されています。国別登録状況については、<http://epeat.net>をご覧ください。

[7] HP 832に該当します。プラスチックインクカートリッジからボール紙のインクカートリッジへの移行によるプラスチック削減。2018～2020年のHP 831およびHP 831Aインクカートリッジの平均ユニット数に基づいた年間のプラスチック生産削減量は33トン。

[8] HP Planet Partnersプログラムへの参加方法については、<http://hp.com/recycle>をご覧ください。プログラムは地域によって利用できない場合があります。このプログラムが利用できない場合、およびこのプログラムに含まれないその他の消耗品については、国や地域の廃棄物処理当局に適切な処分方法を問い合わせてください。

## 製品仕様

## プリント

印刷モード	35 m <sup>2</sup> /時 - 最高速度 (2パス) 18 m <sup>2</sup> /時 - 高速 (4パス) 14 m <sup>2</sup> /時 - 標準 (6パス) 11 m <sup>2</sup> /時 - 高品質 (8パス) 8 m <sup>2</sup> /時 - 高彩度 (12パス) 7 m <sup>2</sup> /時 - 標準のバックライトおよびテキスタイル (14パス) 6 m <sup>2</sup> /時 - ホワイトスポット (100%インク濃度) 3 m <sup>2</sup> /時 - ホワイトオーバーフロード (100%インク濃度) 2 m <sup>2</sup> /時 - ホワイトアンダーフロード (100%インク濃度) 1 m <sup>2</sup> /時 - 3層 (160%) <sup>1</sup>
-------	--

印刷解像度	最高 1200 × 1200 dpi
インクの種類	水性HP Latexインク
インクカートリッジ	9色 (ブラック、シアン、ライトシアン、ライトマゼンタ、マゼンタ、イエロー、ホワイト、HP Latex オプティマイザー、HP Latex オーバーコート)
カートリッジサイズ	1L
プリントヘッド	6個 (シアンまたはブラック×1、マゼンタまたはイエロー×1、ライトシアンまたはライトマゼンタ×1、ホワイト×1、HP Latex オプティマイザー×1、HP Latex オーバーコート×1)
色の均一性	95%インク濃度 < 3 dE2000 <sup>2</sup>

## 素材

ハンドリング	ロール給紙、巻き取りリール、自動水平カッター (塩ビフィルム、パナーおよびキャンパス <sup>3</sup> 、紙、およびフィルム)
素材タイプ	パナー、塩ビ粘着フィルム、フィルム、紙、壁紙、キャンパス、合成皮革 (ファブリック、メッシュ、テキスタイル、および裏地を必要とするすべての多孔性素材)
プリント幅	457 ~ 1625 mmのロール (フルサポート対象は580 ~ 1625 mmのロール)
最大ロール重量	42kg
最大ロール直径	250mm
素材厚	最大 0.5mm

用途	パナー、ディスプレイ、展示会やイベントのグラフィックス、屋外看板、フロアグラフィックス、屋内ポスター、室内装飾、ラベルとステッカー、電飾フィルム、POP/POS、ポスター、車両ラッピング、壁紙、ウィンドウグラフィックス
----	---

## 接続

インターフェイス	Gigabit Ethernet (1000Base-T)
----------	-------------------------------

## 寸法 (幅 × 奥行き × 高さ)

本体	2603 × 844 × 1405 mm
出荷梱包	2800 × 1130 × 1271 mm
作業エリア	2793 × 2100 mm

## 重量

本体	236kg
出荷梱包	353kg

## 同梱品

HP Latex 630 Wプリンター、プリントヘッド、メンテナンスカートリッジ、プリンタースタンド、巻き取りリール、ユーザーメンテナンスキット、エッジホルダー、クイックリファレンスガイド、HP SAI Flexi RIPベータソフトウェア、ドキュメンテーションソフトウェア、電源コード、エアバジャー、2インチラビリアダプター

## 環境条件

標準動作条件温度	15 ~ 30° C
標準動作条件湿度	20 ~ 80% RH (結露しないこと)

## 音響

音圧	55 dB (A) (プリント時)、38 dB (A) (待機時)、20 dB未満 (A) (スリープ時)
音響出力	7.5 B (A) (プリント時)、5.5 B (A) (待機時)、4 B未満 (A) (スリープ時)

## 電力

消費電力	0.9 ~ 2.0 kW (ピーク時2.9 kW) (プリント時)、60 W (準備完了時)、4.5 W未満 <sup>4</sup> (スリープ時) (DfE使用時15 W未満 <sup>5</sup> )
要件	入力電圧 (自動調整) 200 ~ 240 V (± 10%) ワイヤー2本とPE; 50/60 Hz (± 3 Hz); 電源コード (2本); 最大5 Aのプリンター用電源コード; 最大12 Aの硬化用電源コード

## 適合規格

安全性	IEC 62368-1、2nd、3rdおよびIEC 60950-1+A1+A2準拠; 米国およびカナダ (CSA認証取得); EU (LVD、EN 60950-1/EN 62368-1準拠); 中国 (CCC)
電磁特性	Class A要件適合: 米国 (FCC規則)、カナダ (ICES)、EU (EMC指令)、オーストラリアおよびニュージーランド (RCM)、日本 (VCCI)、韓国 (KCC)、中国 (CCC)
環境規格	ENERGY STAR <sup>®</sup> ; RoHS (WEEE、EU、EAEU、中国、韓国、インド、ウクライナ、トルコ); REACH; EPEAT; OSHA; CEマーク準拠

保証	1年限定ハードウェア保証
----	--------------

## 本体・アクセサリ・サプライ製品

## 本体

171K6A	HP Latex 630 Wプリンター
--------	---------------------

## アクセサリ

171K8A	HP Latex 600 outputブラテンプロテクター
21V10A	HP Latex 630 ユーザーメンテナンスキット
42153A	HP Latex Media Feed Accessory
7HR19A	HP Latex 700/800 素材取り付けアクセサリ

## サプライ製品

4UU93A	HP 836 Latex プリントヘッド W
4UU94A	HP 836 Latex プリントヘッド OP
4UU29A	HP 832 1L Latex インクカートリッジ ホワイト
4UU75A	HP 832 1L Latex インクカートリッジ ブラック
4UU76A	HP 832 1L Latex インクカートリッジ シアン
4UU77A	HP 832 1L Latex インクカートリッジ マゼンタ
4UU78A	HP 832 1L Latex インクカートリッジ イエロー
4UU79A	HP 832 1L Latex インクカートリッジ ライトシアン
4UU80A	HP 832 1L Latex インクカートリッジ ライトマゼンタ
4UU81A	HP 832 1L Latex インクカートリッジ オプティマイザー
4UU82A	HP 832 1L Latex インクカートリッジ オーバーコート
4UU83A	HP 832 インク ミックスコンテナ
4UU95A	HP 836 Latex プリントヘッド K/C
4UU96A	HP 836 Latex プリントヘッド M/Y
4UU97A	HP 836 Latex プリントヘッド LC/LM
4UU98A	HP 836 Latex プリントヘッド OC
4UU99A	HP Latex 600 メンテナンスカートリッジ

## サービスとサポート

U67E7E HP PPS Plus 保守サービス2年L630W用  
U67E8E HP PPS Plus 保守サービス3年L630W用  
U67E9E HP PPS Plus 保守サービス4年L630W用  
U67F0E HP PPS Plus 保守サービス5年L630W用

- [1] イメージ品質不良を防ぐアダプティブ印刷メカニズムを採用しているため、印刷速度は変動します。印刷モード名は、メディアまたはアプリケーションによって異なる場合があります。
- [2] 印刷されたジョブ間の色の変化は、塩ビメディア上で12パスモードを使用して測定されています。CIE標準光源D50で、943パッチのカラーターゲットをCIE Draft Standard DS 014-6/E-2012に従って反射測定したCIEDE2000です。5%の色は3 dE2000以上の色変化が生じる可能性があります。透過モードで測定される電飾用素材は、異なる結果となることがあります。
- [3] 自動水平カッターは、厚さの小さいパナーおよびキャンパスでのみ使用できます。テストを実施することを推奨します。
- [4] 画像機器向けEnergy Star<sup>®</sup> 製品仕様バージョン3.1で定義されているタイプ2 DfE (デジタルフロントエンド) を除く。
- [5] 製品に記載されているデジタルフロントエンドを含めて、スリープモードで測定された総電力。

